



2021~22年度 D-2700 No. 5 2021年8月6日

# 小倉ロータリークラブ 週報

**R I テーマ：“奉仕しよう”****みんなの人生を豊かにするために”**

R I 会長：シェカール・メータ 氏

(所属：インド、カルカッタ-マハナガル RC)

**地区テーマ：“取り組もう 基盤強化と超我の奉仕”**

地区ガバナー：貴 正義氏(所属：福岡南 RC)

**クラブテーマ：“原点回帰！ 魅力ある楽しいクラブへ”****～会員増強とインパクトのある奉仕～**

会長 棚 巍 ／ 幹事 佐竹 信也

**表紙写真(テーマ/新国立競技場)**

オリンピック真っ只中なので、オリンピック関連の写真もう一枚。これも一般公開初日に現地で撮影したものです。

【写真撮影：天ヶ瀬 洋正 会員／2019年12月8日／東京にて】

**例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121**

«報告に関して、敬称略»

**例会日 毎週金曜日 12:30~13:30****事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com****事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL(531)1727 FAX(522)4333****クラブ会報委員会 委員長：城 健一郎 副委員長：竹中 休義****委 員：久保田 彰、平野由太郎、藤澤 修司、安田堅太郎****四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためにになるかどうか****本日の例会 第3480回**

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・会員卓話  
西部電気工業(株) 北九州支店長  
藤澤 修司 氏

**第3479回 例会 記録****7月30日(金) 普通例会**

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・卓話  
(有)アーキネット 代表取締役 小林 和由 氏

**会長の時間****棚 巍 会長**

賛否両論の中開催されましたオリンピックですが、コロナ禍でありますので私の退屈しのぎになっています。又、日本の若者の素晴らしい姿勢を改めて感じているところです。特にスポーツ界の栄枯盛衰を感じました。当然勝つだろうと思っていた選手が格下に負けたり、あまり話題にならなかった選手がメダルを取ったりで目が離せません。日本人の大いなる活躍を期待し、またハラハラドキドキしながら楽しみたいと思っています。

先々週のガバナー訪問例会も皆さん方のご協力により無事に済ます事が出来ホッとしている所です。しかし、まだまだスタートラインに立っているだけで、先を考えると戸惑いも隠せません。

ところで、以前お話ししました様に、来月より月一で会長の時間をお喋りタイムとして時間を空けますので、テーブル毎に自由に会話を楽しんで下さい。最近行事が立て込んでおり中々会話を楽しむ余裕がない様に感じますので、思い切ってやろうと思いました。会話を楽しんでいただき、時間になりましたらピタっとやめていただければと思います。宜しくお願いします。

**幹事報告****佐竹 幹事**

既に報道でご存じかと思いますが、福岡県に対して8月2日から31日までの期間、「まん延防止等重点措置」が適用される見通しです。これに伴いまして、7月2日の理事会で決定したとおり、発令期間中、即ち8月の例会は出席免除といたします。例会そのものは開催しますので、それぞれのご判断でご出席ください。



# 出席報告

袖須 委員長

2021年7月1日：65名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	65名	43名	—	75.44%
先週の出席	65名	41名	19名	91.83%

- ◆ゲスト 1名 (卓話者)  
◆ビジター 1名  
・野口 喜久子 氏 (株西日本新聞社)

## ニコニコ献金

宮島 副SAA

6,000円 : 今年度累計金額 64,000円

原田 光久 君

佐久間会員、貴著『心ゆたかな読書』を下さいまして有難うございました。

辰巳 和正 君

①本日は、私の自宅、賃貸マンション、事務所ビルと3つの建物の設計でお世話になった小林和由先生を講師にお迎えしました。

②丘みどりさん7月21日に今年2曲目の新曲「みどりのケセラセラ」を発売しました。オリコン演歌部門週間2位と好調です(笑)。

赤坂 英典 君

欠席続きですみません。ペコペコです。

## 委員会報告

社会奉仕委員会

八尋 副委員長

「小倉都心部クリーンキャンペーン」のご案内です。8月3日(水)午前10時から1時間程度の清掃活動です。雨天中止です。北九州市のキャンペーンにタイアップしたもので、大勢の市民参加が予想されます。参加される方は、小倉駅前コレットの北口または西小倉駅前にご集合下さい。1時間ほど小倉駅前の清掃をします。メークアップになりますので、参加された方は事務局まで自己申告してください。

国際奉仕委員会

鶴見 委員長

7月28日、第2700地区の国際奉仕委員会第2グループの会合が開催されましたので報告いたします。まず安増PGのご挨拶から始まり、白川委員長から今期の国際奉仕についてお話をありました。今まで第2700地区には国際奉仕委員会というものが存在していなかったので、この度国際奉仕委員会を設置し、国際弁護士を置くこととなりました。国際奉仕委員会の活動資金は年間320万円あり、今まででは期の終わりに残金を一般会計に戻していましたが、今期からは特別会計を設けて国際奉仕委員会でキープし、補助金の申請期限をなくして随時申請して頂けるようになります。但し出来ればその期の内に始まってその期の内に終わるようなも

のにして欲しいということでした。何か国際奉仕に繋がるようなものがありましたら是非提案ください。

## 卓 話

(有)アーキネット 代表取締役

小林 和由 氏

『コロナ感染拡大の要因のひとつは建築である』

～当たり前の事が現実にはできていない事が大半であった～



緊急事態宣言が繰り返され、人が集まるのを規制されています。お酒とコロナ感染が関係ありますか？飲食とコロナ感染は？映画、劇場、デパート等とコロナ感染が関係あるのでしょうか？直接は関係ありません。密接、密集するのがその理由ならば、都会の電車、バスのラッシュの密接、密集の方がはるかに濃いです。交通機関は、窓を開けているから大丈夫なのでしょうか？そうです。換気が充分にできているから感染が防げるのかもしれません。長時間の観光バスでの感染例はありましたか？そのバスは窓を開ける事がなかったのではないかと思います。通勤のバス電車での感染例は聞いたことがありません（調査は困難です）。

建築の世界では、室内換気は0.5回～1.0回/h以上とされています。6帖の部屋の体積20m<sup>3</sup>とすれば、室内に1人であれば、換気量は1m<sup>3</sup>/hとして、呼吸の10～20倍、2人であれば5～10倍となる。70m<sup>2</sup>のマンションの空間体積は約160m<sup>3</sup>。ここにはユニットバス換気扇150m<sup>3</sup>/h、台所換気扇450m<sup>3</sup>/h。これを同時に動かすと3.75回/hの換気となり合計600m<sup>3</sup>/h。1人だと呼吸の600倍、4人だと150倍程度になり、窓を開いた満員電車の換気割合がこれに近い数字です。そよ風が吹く程度であれば感染しにくい空間なのではないでしょうか？自宅待機しなければならないコロナ患者がいる家族は、これが参考になるかもしれません。

さて、現実の建築の室内換気の実態はどうでしょう。  
例1：お酒を提供するスタンド、カラオケ、バー

客席の天井にはたばこ用の天井換気扇があり、奥には厨房の換気扇がありますが、外の空気が入る給気口がなく、入口のドアの隙間と開閉による、廊下の空気が入るのみの店舗が圧倒的に多いです。また、専用の給気ガラリがあったとしても、エアコンの効率が下がる為、閉めています。これに5～15人客がいれば、密閉空間に閉じ込められた状態です。コロナ感染拡大最適空間です。  
例2：居酒屋

厨房にはガス器具等の熱源があり、その熱量によって換気と給気量が計算され、法的に指導を受け作っています。給気口は常時開放で外気に通じています。厨房に

接するカウンター席は大型換気扇が近く換気率は高いと言えます。一方客席側は、天井に換気扇があったとしても厨房の換気の方が強く、引きにくい状況がよくあります。また、一番大切な給気口がない場合が多く、出入口のみの隙間と開閉時の給気に頼っているのが現状です。たとえ給気口があったとしてもエアコンのみで換気が悪く、密閉空間に近い状態です。客席側は正にコロナ感染拡大最適空間です。一度、コロナクラスターが発生した店舗の従業員の陽性率を調査して客席と厨房の差を確認してみたらどうでしょう。

#### 例3：映画館、劇場、デパート等大空間

入場者の人数を空間の体積を計算して換気できればよいのですが、空中の二酸化炭素濃度でもって換気量を自動計測し、エアコンを調整しながら換気できるとよいのですが、どこまでできているのでしょうか。例1～例3の共通項はエアコンです。空調システムの種類によって違いますが、間違ってもダイヤモンドプリンセス号の繰り返しは避けたいものです。特にダクト空調の場合は、外気取入量を多くしてほしいです。お客様も店舗従事者も温度と湿度には敏感でも、空気の質は、特に換気については感じないので気づかないのです。前例と同じようにエアコンの効率を良くする為、外気の取入れを閉める、つまり換気を悪くするのだけはやめていただきたい。この管理ができる人員がいるかどうかが問題なのです。いなければ例1～2と同様にコロナ感染拡大最適空間を作り出してしまう事になります。

#### 例4：集合住宅

住戸は、廊下、階段から入り居間に窓があり、古いマンションはサッシに小窓があり、そこが給気口として使われていました。最近のマンションは、シックハウス対策として24時間換気が義務となり、給気ガラリが数カ所付いていますが、エアコンの効率の為、やはり開閉式給気ガラリが閉じられているケースが多くみられ、換気扇のスイッチを入れれば換気できると思っている人が多いのです。特にサッシの気密度も高くなり、隙間風がないのです。これでは、コロナ感染拡大最適空間となります。

#### 例5：戸建住宅

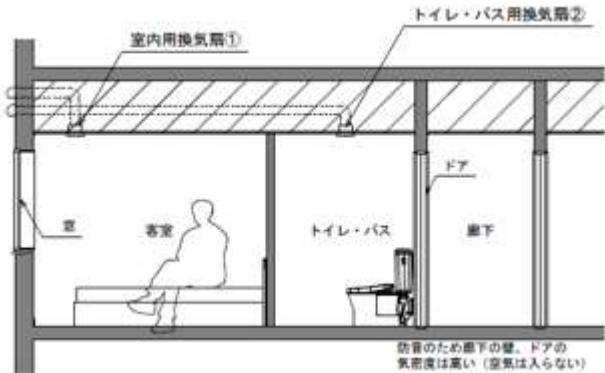
古い住宅は隙間風があり、換気扇があれば給気を気にしなくても機能していましたが、最近得に省エネ住宅を目指し、断熱気密が高くなり特に換気の重要度が高くなりました。給気ガラリを閉めると、同じく密閉空間になります。

#### 例6：コロナ感染者の隔離施設

通常ビジネスホテルが、コロナ感染者の隔離施設として利用されています。私がホテル関係者に行った聞き取り調査で、感染者が滞在する空気環境に問題があるのではないかと考えています。

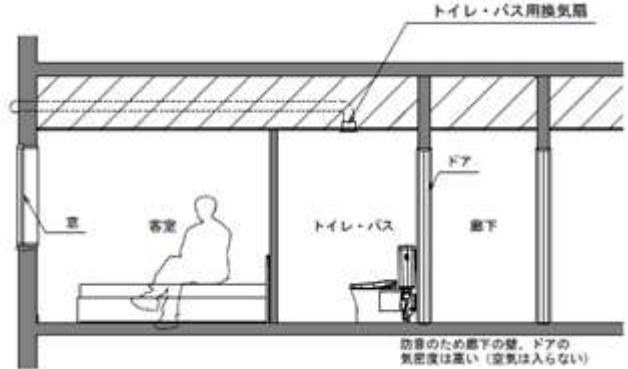
室内の空気は、一般的に一日に5～6回新鮮な空気に入れ替わる必要があるとされています。ホテルによっては、それがクリアできていないどころか、ほとんど入れ替わっていない場合があるようです。以下に2例紹介します。

#### 【良い例】



このホテルは、室内の換気をよくするために窓を数cm程度開けて、トイレバス換気扇をつけるよう感染者に説明をされていました。また、室内用換気扇①がOFFでトイレバス用換気扇②をONにすると、室内用換気扇①の開口が給気口となり、室内全体が換気できます。窓を閉めていても空気を入れ替えることができます。

#### 【悪い例】



このホテルは、保健所に窓を閉めるよう指導され、宿泊者が窓を勝手に開けられないようにしてありました。給気専用パイプ等で室内に外気が入る場所が無ければ、換気扇も空転していると考えられます。この室内の空気体積は20～30m³で人が一日に呼吸する量とほとんど同じです。窓を開閉できなければ7日間以上、換気なしで生活することになる。ほぼ密閉空間です。

悪い例の環境下で、感染者の宿泊者はどうなるのでしょうか。重症化するのではないかと大変心配です。コロナ感染者隔離用ホテルの換気状況を確認して、安全な保護政策を行っていただきたいと思います。ぜひ調査をお願いいたします。窓を1～1.5cm開けるだけで解決できるのです！



#### 米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久 ・八尋 重治

合計

2021～22年度累計金額

13,000円

142,000円

#### 次回例会予告

8月20日(金) 夜間例会

・ロータリーソング “我等の生業”

・クラブ・フォーラム